

2013年4月23日  
株式会社リンクコム

## 『企業のイノベーションを促進させる IT ツールの活用法』を 2013年4月23日からメルマガ購読者へ公開！

株式会社リンクコム（本社：東京都台東区元浅草、代表取締役：藤原信二、以下「リンクコム」）は、経営者、企画部門担当者、情報システム部門担当者を対象に、『企業のイノベーションを促進させる IT ツールの活用法』と題したホワイトペーパーを、2013年4月23日に公開いたしました。

本資料は、リンクコムの製品ホームページ（URL：<http://www.linkcom.co.jp/chisen/index.cfm>）から「智泉 活用メールマガジン」をご購読頂いている方、およびメールマガジンの購読を申込して頂いた方へ無償で配布いたします。

### 『企業のイノベーションを促進させる IT ツールの活用法』 概要

公開日：2013年4月23日

配布形式：PDF

公開対象者：「智泉 活用メールマガジン」を購読して頂いている方、および新規に購読開始して頂いた方

入手方法：智泉の紹介サイト（<http://www.linkcom.co.jp/chisen/index.cfm>）より「智泉 活用メールマガジン」の購読登録を行う

内 容：企業のイノベーションの実態調査の分析と、イノベーションの阻害要因の分析。イノベーションを引き出すための施策提言と、その実現に向けた IT ツール（智泉）の活用方法の紹介。

執 筆 者：藤原 信二（株式会社リンクコム 代表取締役）

アベノミクスにより、製造業の空洞化に歯止めがかかりつつあります。

しかし、本当の意味で日本経済が復活するためには、日本企業がこの 20 年間で失われてしまった「イノベーション力」を取り戻す必要があります。

本資料では、デロイト トーマツ コンサルティング株式会社が行った「日本企業のイノベーション実態調査」を基に日本企業がイノベーションを生み出せない現状を明らかにし、阻害要因を取り除くための提言を行っています。

その上で、リンクコムが日本企業のイノベーションを促すことを目的に開発した「智泉(読み方:ちせん)」の機能を例に挙げながら、イノベーションを起こすための IT ツールの利用方法を提言しています。

さらに、智泉を業務プロセスに組み込む具体的な運用モデルを提案し、イノベーション創出のプロセスに IT ツールを利用する際の参考となります。



【「智泉」のトップ画面】



### 「智泉 活用メールマガジン」の購読方法

1. 智泉の紹介ページに行く。  
<http://www.linkcom.co.jp/chisen/index.cfm>
2. コンテンツの下にある「お問合せ」の説明文を読む。
3. 「お問合せ」の右下にある「智泉 活用メールマガジンの登録」のメールアドレス記入欄に、配信希望のメールアドレスを入力する。
4. メールアドレスを確認し、登録ボタンを押す。

ご登録して頂いたメールアドレスへ、配信確認の案内メールと「企業のイノベーションを促進させる IT ツールの活用法」を送付させていただきます。

株式会社リンクコム <http://www.linkcom.co.jp/>  
〒111-0041 東京都台東区元浅草 4-9-14  
イマス元浅草ビル 5 階



〈 本プレスリリースのお問い合わせ 〉  
株式会社リンクコム マーケティング部 担当：西内（ニシウチ）  
TEL：03-5246-6711 FAX：03-5246-6712 e-mail：[info@linkcom.co.jp](mailto:info@linkcom.co.jp)